2024年度　通信教育実施計画

教科	理科	科目名	生物基礎	単位数	2 単位
教育目標	日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに。科学的探究に必要な観察や実験などに関する基本的な技能や探究力を身につける。				
スクーリング	8 時間	合格時間数	8 時間	教科書名	東京書籍　新編生物基礎
レポート	6 通	合格通数	6 通	副教材名	なし
メディア学習	6 通	合格通数	6 通	その他教材	なし
評価	5段階評価、観点別評価の実施			単位認定試験	9月・2月

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習
4月	第１編　生物の特徴　第１章　生物の多様性と共通性	生命活動を営む多様な生物がもつ共通の特徴について学ぶ	前期４回	No.1	No.1
5月	第１編　生物の特徴　第２章　生物とエネルギー	エネルギーの受け渡しをする ATP の働きと生命活動を維持するための酵素の働きや生体内のエネルギー変換の方法、真核細胞の葉緑体やミトコンドリアの形成について学ぶ			
6月	第２編　遺伝子とそのはたらき 第１章　遺伝情報とDNA	遺伝子と DNA、遺伝子とゲノムの関係および細胞分裂における DNA の複製と分配について学ぶ		No.2	No.2
7月	第２編　遺伝子とそのはたらき 第２章　遺伝情報とタンパク質の合成	DNA の塩基配列をもとに、どのようにタンパク質が作られるのかを学ぶ		No.3	No.3
8月	復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
9月	復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
10月	第４編　生物の多様性と生態系 第１章　植生と遷移 第２章　生態系と生物の多様性	生態系の中の生物どうしのつながりや、植生が移り変わる過程を学ぶ	後期４回	No.4	No.4
11月	第３編　ヒトの体の調節 第１章　ヒトの体を調節するしくみ	体内環境と対外環境の違い、体液や血液の成分のはたらき、体液と体外の物質とのやり取りにはたらくさまざまな器官について学ぶ		No.5	No.5
12月	第３編　ヒトの体の調節 第２章　免疫のはたらき	免疫とそのはたらきについて学ぶ		No.6	No.6
1月	復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
2月	復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			

賢明学院高等学校　通信制課程